

令和2年度における温室効果ガス等の削減に
配慮した契約の締結実績の概要

令和3年5月19日
国立大学法人大分大学

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号。以下「環境配慮契約法」という。）第8条第1項の規定に基づき、令和2年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要を取りまとめたので、公表する。

1. 令和2年度の取組

環境配慮契約法及び国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針の変更（令和2年2月7日変更閣議決定。以下「基本方針」という。）に基づき、温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下「環境配慮契約」という。）の締結に努めた。

2. 環境配慮契約の締結状況

基本方針で環境配慮契約の具体的な方法が定められている①電気の供給を受ける契約、②自動車の購入及び賃貸借に係る契約、③船舶の調達に係る契約、④省エネルギー改修事業に係る契約、⑤建築物の設計に係る契約⑥建築物の維持管理に係る契約並びに⑦産業廃棄物処理に係る契約のうち、①及び⑦について以下のとおり環境配慮契約がなされた。

① 電気の供給を受ける契約

【教育学部附属学校（王子キャンパス）】

契約期間	令和元年8月1日～令和2年7月31日
契約電力	325kW
予定使用電力量	591,809kWh
契約方式	事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式） <small>（注）</small>
入札申込者	5者
落札者	丸紅新電力株式会社

(注) 当該入札の申込者のうち、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギー活用状況、再生可能エネルギー導入状況、グリーン電力証書の調達者への譲渡予定量及び省エネ・節電に関する情報提供の取組状況に係る数値をそれぞれ点数化し、その合計が基準以上である者の中から、最低の価格をもって申込みをした者を落札者とするもの。

⑦ 産業廃棄物処理に係る契約

医学部廃液等処理請負の1件について、環境配慮契約法の基本方針に基づき、裾切り方式を採用し入札を行った。

なお、②自動車の購入及び賃貸借に係る契約、③船舶の調達に係る契約、④省エネルギー改修事業に係る契約、⑤建築物の設計に係る契約及び⑥建築物の維持管理に係る契約については該当する案件がなかった。

3. その他の環境配慮契約に係る事項

大学内で各契約担当部署に対して、環境配慮契約に関する周知を図った。